丸子北中学校だより
Carillon times
No. 16　R7. 9. 9
発行：学校長　川口伸哉

【自主　敬愛　勇健】～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

＜夏休み中の職員研修の様子から＞　～塩川保育園で保育の研修を行いました～

本校の生徒は、２年次に学区内の幼稚園や保育園で実習を行っています。また、職場体験学習においても生徒を受け入れていただいているので、学区内の幼稚園や保育園には毎年お世話になってきており、大変ありがたく思っています。本校だけでなく、小学校も児童と園児との交流活動等で、幼稚園や保育園にお世話になっているとのことでしたので、学区内の幼保小中連携事業の一つとし、職員同士のつながりも深くするために、昨年度より、園での職員研修を実施しています。

この研修は今年度で２回目となりますが、受け入れ人数の都合で、職員全員が対象ではなく、新任職員を主とした希望者が対象となっています。本校からは私を含め、５名の職員が塩川保育園での研修に参加してきました。

私は昨年度も参加しましたが、今年度も子どもたちの遊びに熱中する姿や遊びの中で発揮される創造性、人懐っこさに感動すると同時に、園の先生方の日々の努力をしみじみと感じて帰ってきました。私は４歳児の子どもたちと過ごしましたが、大人と関わることが好きな子どもたちがたくさんいたので、あっちこっちに引っ張られて、人気の的でした。大変でしたが、積極的に関わりを求めてくれるので、うれしかったです。この子たちの今後の成長がとても楽しみになりました。幼い子どもたちと一緒に遊ぶことは、ストレスを軽減し、心がリフレッシュされる効果があると言われますが、確かにその通りであると思います。その日は、私は帰宅してからも気分がよかったです。私以外の職員も、楽しそうに子どもたちと遊んでいる姿が見られたので、有意義な研修になったと思います。多くの子どもたちから、ポジティブなエネルギーをもらうことができたのではないでしょうか。私たちが帰る際に、「また来てね」といつまでも手を振ってくれていた園児や先生方に、本当に感謝しています。ありがとうございました。

＜ＰＴＡ親子作業＞　～学校の環境が清々しくなり、気持ちよく過ごすことができます～

本年度のＰＴＡ親子作業は、８月２３日(土)に実施しました。昨年度の反省から、暑さ対策として、作業時間を少し減らしましたが、参加者全員で集中して行うことができました。時間が短ければ作業能率も上がるので、次年度以降も、今年度と同様の時間帯と内容で行っていきたいと思います。作業中はあちらこちらで、生徒と保護者の方との会話が聞こえ、私は、親子で作業することのよさを感じると同時に、ほのぼのとした気分にもなりました。作業により、学校の環境が一層きれいに整備され、清々しい雰囲気になりました。これからも、快適な環境をつくるために、学校でも清掃活動や整備活動に力を入れていきたいと思います。参加していただいた生徒の皆さん、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

保護者の皆様には、今後も子どもたちのためにご協力いただくことがあろうかと思います。学校は、子どもたちの未来を担う場所でありますので、その未来を共に築いていく仲間として、お力をお借りできればと思っています。よろしくお願いいたします。